

# ICTで多職種連携できていますか？！

南区では医療介護連携の課題として「多職種間の情報共有の不足」が挙がっています。今年度は、ICTによる双方向の情報共有で多職種間の共通認識の形成を図り、本人の意向(ACP)を踏まえた多職種チーム支援が可能となることを目指す研修会を行います。今回は講演や座談会を通じて、ICTをチームで活用するメリットを考え、みんなで意見交換をしていただきます。はち丸ネットワークに触れる時間も予定しています。

【日時】 令和6年10月17日（木） 19:30～21:00

【場所】 南区役所講堂

【対象】 区内で在宅医療・介護にかかわる多職種

【定員】 50名



## 【内容】 ①講義 ICTを用いた医療と介護の連携

講師 在宅支援なごや南ホームクリニック 院長 山内 裕士 先生

## ②座談会 活用事例を通して感じるICT連携の意義について ～参加者も一緒に、みんなで意見交換～

座長 在宅支援なごや南ホームクリニック 院長 山内 裕士 先生

パネリスト 名古屋市南区訪問看護ステーション 所長 近藤 広見 氏  
善常会リハビリテーション病院 管理栄養士 太田 真実子 氏  
笠寺病院 在宅訪問診療室 社会福祉士 南 忠宏 氏

## ③体験会 はち丸ネットワークに触れてみよう

日本医師会生涯教育認定講座 [13：医療と介護および福祉の連携（1.0単位）]

申込期限 令和6年9月17日（火）

【参加申込書】 FAX：052-971-0875 （名古屋市はち丸在宅支援センター行）

事業所名		
申込者	氏名	職種
	氏名	職種
	氏名	職種
連絡先	電話	FAX
	メールアドレス	

【ICT活用に関する質問】

※申込の皆様へご案内 ○ 活用に関する質問などありましたら、申込と合わせてお聞かせください。

<主催> 南区在宅医療・介護連携会議

<問い合わせ先> 名古屋市はち丸在宅支援センター（運営：一般社団法人名古屋市医師会）

TEL 052-971-0874 FAX 052-971-0875